

総務民生常任委員会 議事録

日時：令和8年3月5日（木）

午前10時～

場所：第1・2委員会室

出席者

委員名 委員長 岩佐 秀一 副委員長 渡邊 千恵美 委員 竹内 和彦

委員 菊地 康彦 委員 齋藤 俊夫 委員 大和 晴美

欠：菊地康彦委員

会 議 次 第

1 開会宣告【委員長】

2 連絡

※ 説明員 総務課長、企画財政課長及び健康推進課班長の出席

※ SideBooksの04_常任委員会 総務民生常任委員会フォルダ及びMicrosoftチームスに
次第・資料を格納します。確認をお願いいたします。

3 付託条例等審査

(1) 議案第8号 山元町過疎地域持続的発展計画について【企画財政課】

・課長から資料に基づき説明

過疎計画は10年間のもので、前期5年が終了したため、後期5年間の計画を策定。数値の時点修正。目標指標の見直し、施策分野ごとの現状分析及び課題整理の更新を行った。上位計画が令和10年度までの総合計画のため、その数字を採用している。次期総合計画策定時に、過疎計画数値も更新する。教育振興事業、新規事業は整備事業を追加、内容は特別教室エアコン整備。事業メニューが議決の対象になり、事業内容は軽微な変更となる。

【齋藤委員】趣旨、計画内容、計画期間のとらえ方。計画自体は一部修正あるいは軽微な修正ではない、議案の取り扱いが今回は議会側から慎重にとの提案になったが。

【課長】計画と予算の関係からセットで提案した。

【齋藤委員】総合計画でもなんでも、議決案件としての新たな計画だが、執行部側の認識を問う。一定の説明機会が必要ではなかったのか。

【課長】2月2日全協のみの説明のみだった。町長副町長確認した資料で説明したが、今日の資料は若干追加したもの。レクはしていないが、見た目の変更のみ。

【齋藤委員】議案として計画が出るので、執行部全体で共通理解を図っておくべきではないか。

【課長】計画議案は課長会で共有したうえでの提案。今議会で可決されたい。

【委員長】議案に所管外も含まれていることから、産建教育常任委員会と合同審査を13日に開催する。現地調査の後。

【齋藤委員】議運委員長として補足、議運で議会基本条例上の議決案件だが所管で説明があったのか

確認があった。計画が全課に及ぶので両委員会で何らかの審議をすべきだろうと、委員長が調整した。

【渡邊委員】特別教室のエアコン設置に過疎債活用の理由。

【課長】100%起債、7割が戻る。財政的な意味合いが大きい。

(10:31 休憩 10:41 再開)

(2) 陳情第1号 令和7年度振興策要望書【総務課】

・課長から資料に基づき説明

生活センター等改修事業補助制度(町単、内規あり)。浅生原区、エアコン新設やLED化等要望対応有。各行政区の集会所等の整備状況一覧。鷺足区でコミュニティ助成を活用した3,000万円程度の建設要望の経緯があったが地元からの寄附が立ち消えになった経緯がある。人口減少等あるが、各地区での積み立てを実施している事例もある。丘通りと沿岸の取り扱いの違いもある。執行部では学校再編を控えており、災害時の避難所の確保を両立して検討している。地区集会所を指定避難所に全部指定することも災害時の支援体制を考えるとなかなか厳しい。

【竹内委員】一覧表のC、町の負担200万円だが、それを超えているものは。

【課長】各地区の生活センターは形態の違いがある。農村集落多目的センターは町の施設で、行政区に貸し付けている。町が補助金を交付したのではなく、町が建てたもの。

【竹内委員】25番、金額も町負担も大きいが。

【課長】牛橋は避難所機能が付随している。車避難ではあるが、できない方に2階建ての建物にして一時避難所として活用するために対応している。所有者は牛橋区。地縁団体でないと財産取得ができない。

【齋藤委員】端的に明快な説明だった。牛橋区の補足は、財源は兵庫県から阪神淡路基金で宮城県を経由して交付されている。兵庫県知事も来訪している。皆さん共通するのは、自分たちで好きなように維持管理できることを想定している。ただ、廃校が予定されるものや、町区は防災センターもあるし、いい意味で自分のものと捉えて活用することを考えることもいい。駐車場もあるし負担も少ないし、合理的な判断を。

【課長】陳情者にも同様な話をしている。実際に活用いただいている。合戦原を例示すると、地元負担1,400万円。今年の選挙夏執行した際に猛暑で厳しい。エアコン設置も考えたが、管理費が町と地区の折半のため、課題がある。その後のことも考えていくことが必要。

【齋藤委員】合戦原は桜塚との関係もある。統合すればエアコンも駐車場もある集会場がある。そういうものがありながら、これはこれ、それはこれになっている。

【課長】桜塚もコミュニティ助成を活用し防災備品を整備した。7月の津波警報の際、解放し活用してもらったと聞いている。久保間も震災時中浜区の方を受け入れてくれた。プラスの機能を発揮することもある。

【齋藤委員】現実的に何らかの対応をするとき、鷺足区など大正時代のもの。内規改正は29年が最後。丘通りもいざという時の避難機能を担うという新たなる考え方で、弾力化を図るべきでは。

【課長】考えている。骨格予算であることから当初は見送っている。補助率や上限の見直しは考えている。

【委員長】自分は内部だが、中山と久保間の間にある町有地に共同で作ったらどうか、計画的に蓄えてもいないので、そういう話をしたが乗ってこない。構成世帯が減少していく以上、様々な方策を考える必要があると思う。見直しは意思疎通をしながら進められたい。

【齋藤委員】集会所は町づくりに大きくかかわりがある場所。久保間区で見たとき、1年の出生者を考えたとき、委員長が言うような考え方もあり得る。地域コミュニティ維持をどうしていくかまで考えられたい。

【課長】地区の人数に合わせた建物規模があるが、設備面から限界がある。かかる経費は下限がある。長期的な視野で対応が必要と感じる。ただ、地区ごとでの事情もある。

【齋藤委員】施設の統廃合を視野にした緊防債が消防署にあるように、集会所にも導入してはどうか。

【課長】意見としてもらう。

【竹内委員】設置者が町か地区かとなっているが登記されているか。確認申請とっているか。

【課長】町のものはされている。そもそも未登記では借り入れができない。建築確認は、10㎡以上であれば必要になるので、とっている。

【齋藤委員】コミュニティ助成を活用状況から、町として使える頻度は。

【課長】2～3年度に一度。助成は助成でしかない。

【委員長】陳情者は内規改正を求めているのか。

【課長】はい。

(11:25 休憩 11:34 再開)

(3) 議案第1号 山元町歯と口腔の健康づくり推進条例について【健康推進課】

【齋藤委員】議事進行。これまで丁寧な説明を受けている。この機会に改めてどうしても説明したい点のみ説明してほしい。

・班長から資料に基づき説明

基本的施策第9条関係。13の施策がある。第3号、かかりつけ歯科医で定期的な健診。7号、フッ化物洗口。9号、災害時対応。10号、80歳になっても20本の自分の歯を保つことを目標にしている。

【齋藤委員】第3号、かかりつけ歯科医とあるが、小さい頃からの習慣化、幼保から地元歯科医との連携の現状及び課題は。

【班長】現在3か所の歯科医、1か所は訪問歯科診療もしている。乳幼児から高年齢までの対応を行う。

(11:42 休憩 11:44 再開)

4 その他

(1) 山元町情報セキュリティポリシーの改定について【デジタル政策推進課】

・課長、班長から資料に基づき説明

地方自治法の改正、サイバーセキュリティ強化を公表義務付け。従来のセキュリティポリシーから

教育委員会や議会も範囲に含まれた。議会に関する実施手順は既に作成済みのタブレット運営規程、オンライン運用規程、個人情報保護条例等を整備済み。ネットワーク区分による安全対策、クラウド利用ルールの明確化。事故発生時の組織体制構築。職員一人一人の意識向上を図りサイバー攻撃への抑止効果に資する。

【齋藤委員】趣旨の中、対象は教育委員会もか。

【課長】教育委員会、その他行政委員会も入る。資料は議会用に作成した。

【齋藤委員】職員のミス回避、説明にあったが文言にあるといい。電算委員会の名称は、時代に即したのか。

【課長】資料に追加する。名称は今後検討。

(12:03 休憩 12:04 再開)

(2) 所管事務調査報告書(案)

【委員長】次回まで確認し副委員長へ。

(3) 次回開催

【委員長】3月13日に産建教育常任委員会との連合審査もあり得るので、予定願う。

5 閉会宣告【委員長】

◎今後の主な行事予定

3月3～4日(火・水) 10時～ 一般質問予定

6日(金) 10時～ 第1回定例会 本会議・予算審査特別委員会設置

7日(土) 10時～ 山元中学校卒業式

9・10・12・13・16日 予算審査特別委員会審査

11日(水) 14時半～ 追悼式 ひだまりホール文化研修ホール 全議員

17日(火) 10時～ 常任委員会

18日(水) 10時～ 各小学校卒業式

19日(木) 10時～ 第1回定例会最終日 本会議

24日(火) 13時半～ 亶理名取共立衛生処理組合議会定例会 組合議員

25日(水) 10時～ 亶理地区行政事務組合議会定例会 組合議員

26日(木) 正午 定例会会検証締切

27日(金) 10時～ 議会運営委員会 定例会検証

30日(月) 10時～ 全員協議会 定例会検証

(閉会 12:06)